

平成 27 年度 全国学力・学習状況調査結果の概要

- 1 実施日 平成 27 年 4 月 21 日 (火)
- 2 実施学年 小学校第 6 学年 中学校第 3 学年
- 3 実施学校数・参加児童生徒数
小学校：5 校・112 名
中学校：3 校・114 名
- 4 調査内容 (1) 教科に関する調査
○国語、算数・数学
・主として「知識」に関する問題 (A 問題)
・主として「活用」に関する問題 (B 問題)
○理科

(2) 質問紙調査
・児童・生徒に対する調査
・学校に対する調査

5 調査結果の概要と今後に向けて

(1) 教科に関する調査

【小学校】

小学校の国語 A、国語 B、算数 A、算数 B、理科については、ほぼ全国平均並みでした。「知識」に関する問題、基礎的なことに少し課題が見られます。特に、国語では漢字を書くこと、算数では時刻を求めることなどに課題がみられました。

無解答率は、全ての教科で全国に比べて低くなっており、児童が意欲的に問題に取り組んでいることが分かります。

【中学校】

中学校の国語 A、理科はほぼ全国平均並みでしたが、国語 B、数学 A、B は全国平均を下回りました。

数学では、正負の数の乗法、一次式の減法など基礎的な問題に課題がみられました。数学 A、B の無解答率が全国平均に比べて高くなっています。

(2) 今後に向けて

○校内研修会を充実させ、授業改善を図ります。

授業では「めあての提示」「言語活動の充実」「振り返る活動」を大切に、どの子にもわかりやすい授業を展開します。

○一人一人の学力実態を把握し、個に応じた指導を図ります。

町内全ての小学校、中学校に学習支援員を配置していますが、今後とも個に応じた指導を一層推進していきます。

○授業とリンクさせた家庭学習を進め、基礎・基本の定着を図ります。

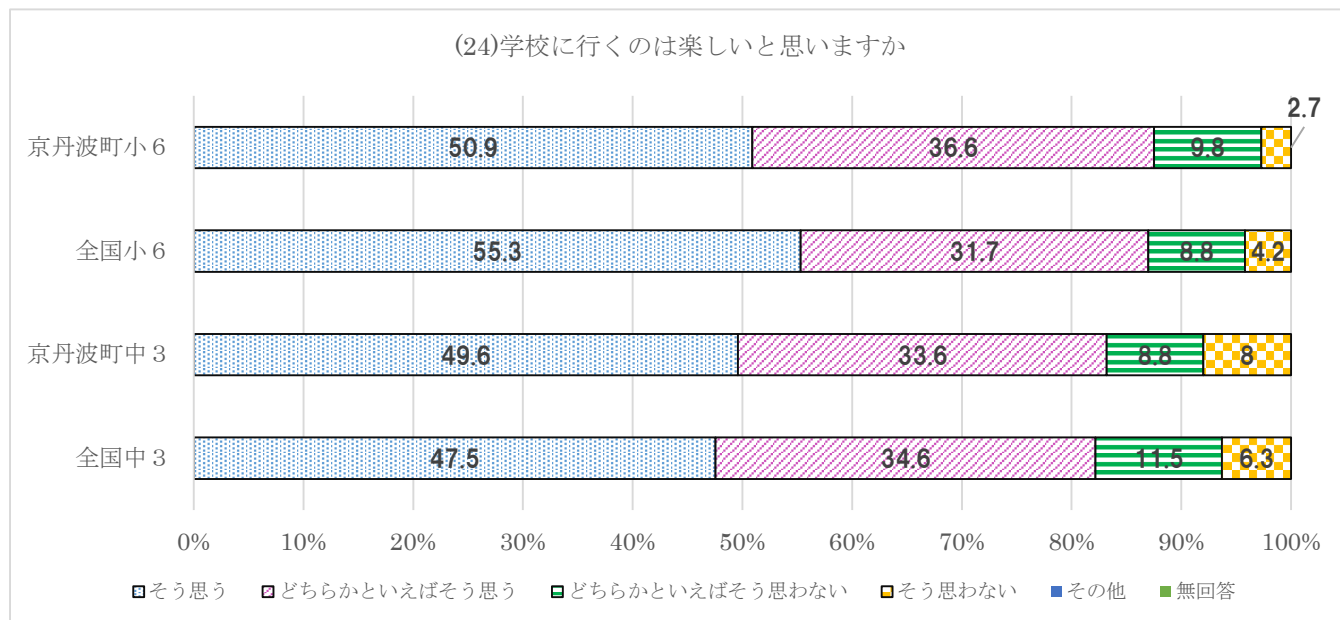
○幼稚園、小学校、中学校の連携を密にし、学びの連続を図ります。

各中学校ブロックでの合同研修会を定期的には開催していますが、更に充実した研修会にして、連携を進めます。

○読書を通じて、学力の基礎となる「ことばの力」を育みます。

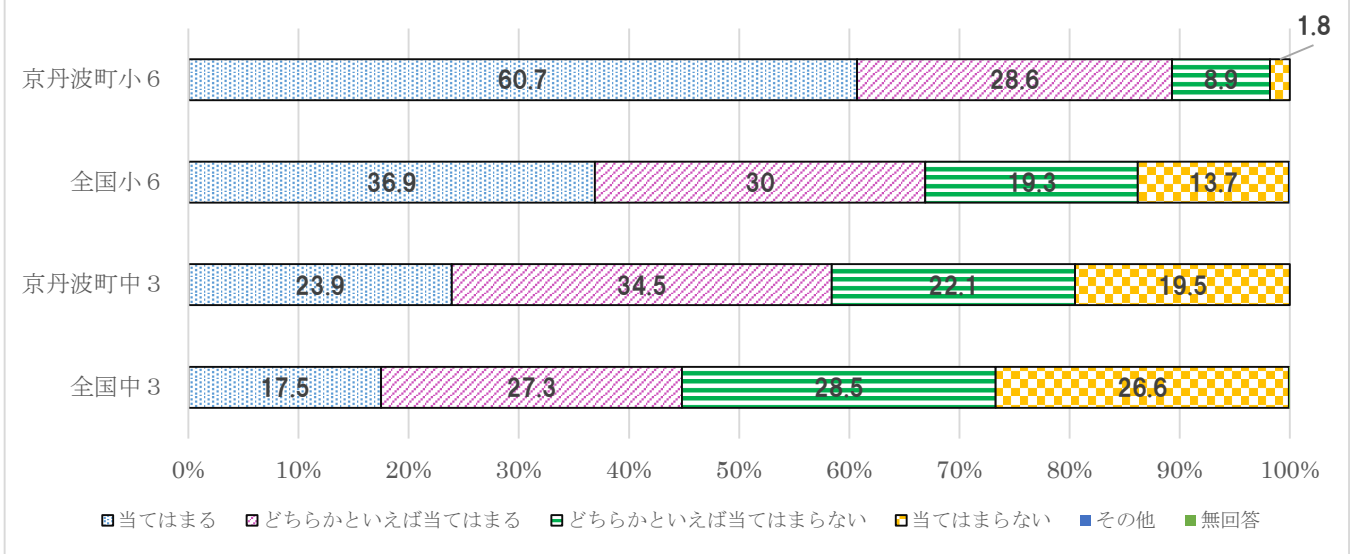
町内全ての小学校、中学校に読書指導員を配置していますが、今後とも一層、児童・生徒の読書環境を整えていきます。

(3) 質問紙調査より



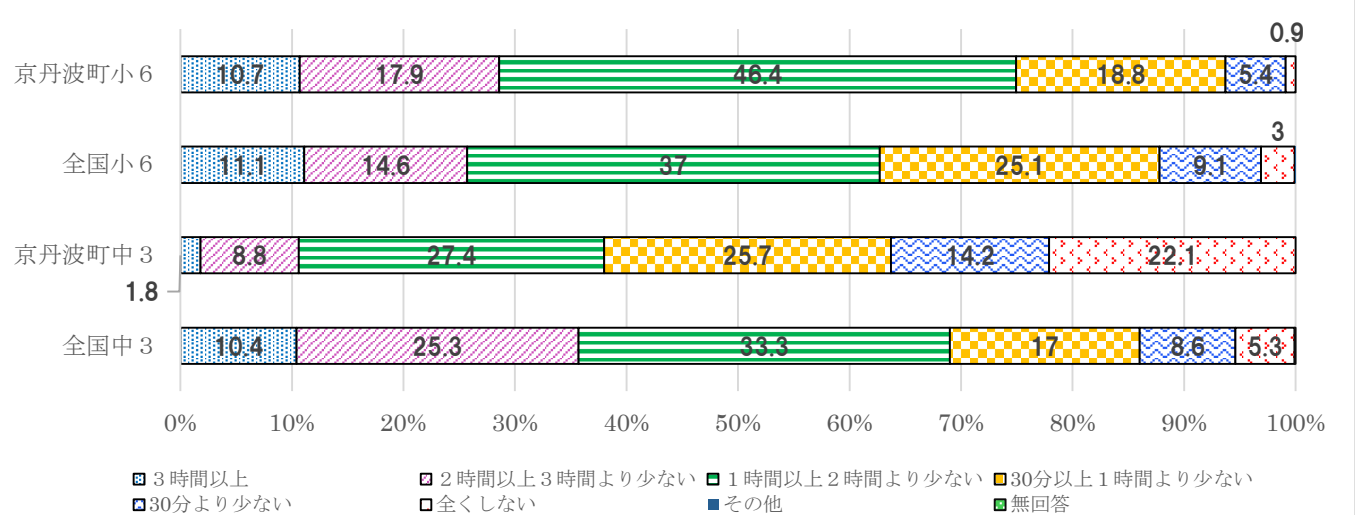
* 「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と肯定的に回答したのは、小6児童では、全国が87.0%であるのに比べ、京丹波町は87.5%とやや高くなっています。また、中3生徒でも、全国が82.1%であるのに比べ、京丹波町は83.2%とやや高くなっており、概ね楽しく学校生活を送っていると思われます。しかし「そう思わない」と回答している児童・生徒も数名います。

(27)今住んでいる地域の行事に参加していますか



* 「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と肯定的に回答したのは、小6児童では、全国が66.9%であるのに比べ、京丹波町では89.3%と22.4%高くなっています。中3生徒でも、全国が44.8%であるのに比べ、京丹波町は58.4%と13.6%高くなっています。地域の行事に積極的に参加していることがわかります。

(13)学校の授業以外に、普段、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（塾、家庭教師含む）



* 「2時間以上勉強している」と回答したのは、小6児童では、全国が25.7%であるのに比べ、京丹波町では、28.6%と2.9%高くなっています。しかし、中3生徒では、全国が35.7%であるのに比べ、京丹波町では、10.6%と25.1%低くなっています。

* 「全くしない」「30分より少ない」と回答したのは、小6児童では、全国が12.1%であるのに比べ、京丹波町では、6.3%と5.8%低くなっています。中3生徒では、全国が14.1%であるのに比べ、京丹波町では、36.3%と22.2%高くなっています。中でも「全くしない」という生徒が多くいます。